

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

平成 24 年 10 月 26 日発表

担当課：教育委員会社会教育課

事業の名称等

平成 24 年度 熊谷市文化功労者・教育関係職員表彰式

- 実施日時等 平成 24 年 11 月 3 日 (土・祝) 午前 10 時 00 分から
午前 11 時 30 分頃まで
- 会場・主催地 熊谷市立大里生涯学習センター あすねっと
- 主催者・関係者
(1) 団体名等 熊谷市教育委員会
(2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 048-524-1111 内線 394
- 事業内容 式典 ・文化功労者 3 名 来間 平八 氏 (文化 79 歳)、
腰塚 秋夫 氏 (文化 81 歳)、 富澤 禎子 氏 (学校教育 80 歳)
・教育関係職員表彰者 27 名 { 学校教職員 23 名
(熊谷市内在勤 15 年以上で 学校医・学校歯科医 2 名、 公民館職員 2 名
勤務成績が良好である者)
- 目的・理由 文化功労者：教育・学術・文化・体育の振興について特に功績が顕著で
ある方を表彰する。
教育関係職員表彰：熊谷市内在勤 15 年以上で勤務成績が良好である者
を表彰する。
- 経緯・経過
- 影響・効果 文化功労者表彰：文化活動を行っている方の励みになり、文化活動の
振興に資することになる。
教育関係職員表彰：教育関係職員の励みになり、教育の振興に資する。
- この事業の実施による特記事項
- (1) 県内の状況
ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目
(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

※ 資料の有無 (有) ・ 無)

担当課 熊谷市教育委員会 社会教育課

担当者 木村、腰塚

連絡先 TEL 048-524-1111 内線 394

shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

熊谷市文化功労者

くる ま へい はち
来 間 平 八 (79歳)

熊谷市大麻生

氏は、昭和33年埼玉大学卒業後、長年にわたり小中学校の教諭を務め、平成5年には熊谷市校長会会長、大里地方校長会会長として、地域の教育向上を推進しました。退職後、昭和10年結成の歴史ある熊谷市郷土文化会の副理事長、副会長を歴任し、現在会長として、郷土文化の研究に精力的に活動しています。

また、市立熊谷図書館による「新編熊谷の歴史」、「熊谷の歴史を彩る史跡・文化財・人物」等の執筆、講演、「子ども歴史教室」、「熊谷の歴史を学ぶ会」の専任講師活動を精力的に行い、郷土文化の発信に尽力しています。

さらに、長年設立活動をしてきたボランティアガイドについては、熊谷市観光ボランティアガイドの指導者として精励しています。

埼玉県のにきがい大学熊谷学園、同東松山学園の講師も務められ、広く地域文化の発展に貢献しています。

このように、誠実な人柄と献身的努力により活動し、本市の郷土文化の研究推進、文化の振興に寄与した功績は誠に顕著であります。

熊谷市文化功労者

こし づか あき お
腰 塚 秋 夫 (8 1 歳)

熊谷市玉井

氏は、昭和 4 9 年熊谷市美術家協会会員となり、事務局長、会長の要職を歴任し、公募熊谷市美術展の発展に努め、現在の同展の基礎を築きました。

長年にわたり写真を中心に市内美術団体の指導に当たる一方、公民館事業においても講師を務め、写真クラブの設立、公民館文化展への出品、地域の病院への写真展示等、地域における写真美術の向上と普及に尽力しました。

また、平成 1 5 年、第 4 6 回埼玉県北美術展実行委員長として、県北最大規模の同展を成功に導き、次の本市開催となった平成 2 3 年第 5 4 回展においても実行委員を務め、県北地域の美術の高揚に貢献しました。

さらに、写真集「子ども達は学校で」、「いとなみ」を出版し、移り変わる地域社会を写真で後世に伝えています。

このように、精力的活動と情熱により、本市における写真文化の普及、文化振興に寄与した功績は、誠に顕著であります。

熊谷市文化功労者

とみ ざわ てい こ
富 澤 禎 子 (80歳)

熊谷市中央

氏は、昭和28年に埼玉大学を卒業後、中学校教諭、教頭、埼玉県立北教育センター指導主事、小学校校長を務め、平成5年まで40年間にわたり、終始一貫、職務に精励し、本市の教育向上に貢献しました。

退職後は、平成7年から10年間、本市教育委員会教育委員として、その間の2期は教育委員長として、学校を支援、指導し、教職員の資質向上、学校の活性化に努め、本市の教育充実、発展に精励しました。

教諭としては、「わかる数学の授業」を目指し努力を重ね、学級経営においては、教育相談的手法を生かした思いやりのある学級づくりを推進しました。特に難聴児を包み込んだ学級経営は、その後の特別支援のあり方に影響を与えました。

また、地域の連携を強化し、地域の教育力を生かした生活科への移行に努め、環境を重視した「緑と歌声の学校」への取り組みでは県緑化コンクール優秀校、地域コミュニティ賞を受賞するなど、大きな成果をあげ、熊谷市教育研究協議会会長としても尽力しました。

このように、優れた人格と卓越した指導力により本市の学校教育の向上に寄与した功績は誠に顕著であります。